

# 栄養系志望者説明会

2017.7.25

本校の1、2年生を対象に、現役の管理栄養士(本校卒業生)を講師に招き、学校生活や受験勉強、仕事の遣い甲斐や厳しさなど様々な体験を話していただきました。質疑応答の時間には多くの質問が出るなど、参加した生徒の進路に対しての意識が高まったようでした。



〈講師〉  
山元 愛梨さん

平成24年に本校を卒業、現在は大垣市民病院で管理栄養士として勤務されています。

参加した生徒は、みな真剣に話を聞き、質疑応答では多くの疑問を解消できました。



## 参加した生徒の声 (一部抜粋)

- ・ 栄養士と管理栄養士のの違いすら分からない状態で、何の知識もなかったですが、今回の話を聞いて、医学の知識を持つことで管理栄養士として働くことができることがわかりました。
- ・ 管理栄養士は、料理や献立を考えるだけの仕事かと思ったけれど、たくさんの人とのかかわりがあって、献立や調理のほかには食事指導があることを初めて知ることができた。
- ・ 管理栄養士になると決めたわけではないけれど、生物が大切と聞いたので、しっかり勉強していきたい。
- ・ 生物だけでなく化学も必要となるので、今のうちから頑張っていきたいです。
- ・ 人と関わるのでコミュニケーション能力が必要になるし、パソコンが使えないと大変だということが分かりました。
- ・ 管理栄養士と栄養士の違いもわかって、どの職場で働けるかもよくわかりました。私の思っていた大学生のイメージと違って1日1日とても大変そうに感じた。
- ・ 管理栄養士になるか栄養士になるかで今迷っているので、合格者が多い大学で選ぶのではなく、ちゃんとオープンキャンパスに行ったり、ホームページを見たりしてじっくり考えて決めたいと思いました。

**進路について考える素晴らしい機会になりました。  
山元さん、お忙しいところ、本当にありがとうございました。**